

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	チャイルドハートありた		公表日		令和7年 3月 31日		利用児童数	24名		回収数	24名 (100%)	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応						
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	1	1		スペースを充分確保できており、活動に応じて柔軟に対応しております。					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1	2	一人ひとり大変さがあり、もう少しスタッフがほしい。	職員の配置数は適切ですが、ご意見を踏まえた上で対応して参ります。					
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23		1	難しいと思いますが、参観があったら良いと思います。	ご意見を踏まえた上で、事業所全体で検討して参ります。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24				毎日次亜塩素酸やアルコール等を用いた清掃を実施しており、活動内容等に応じた空間展開を実施しております。					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24				子どもたちの日々のやりとりを通して、日々職員間で共有を図り、専門的な視点から考察を確固たるものへとしております。					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23		1		ガイドラインに則り、支援プログラムに明示したさまざまな活動を組み合わせながら支援を行っています。					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24				保護者様のニーズを反映し、定期的にモニタリングを行い、カンファレンスを行い、作成するように努めて参ります。					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22		2		ガイドラインを主軸として、活動内容を展開している。モニタリングや担当者会議だけでなくとどまらず、日々の送迎時にも聞く力を発揮できるよう努めている。					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24				保護者様のニーズを反映し、定期的にモニタリングを行い、カンファレンスを行い、作成するように努めて参ります。					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24				開所日数の中で常に固定化しないよう配慮し、季節感や月の行事を取り入れた活動内容を展開しております。					
保護者への説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	12	3	2	7	利用者様方のご意見を反映した上で、感染症対策や個人情報保護の観点から慎重に対応して参ります。					
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24				今後も、保護者様に分かりやすいようにお伝えしていきたいと思っております。					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24				今後も、保護者様方にご理解頂ける説明を実施して参ります。					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	3	2	6	保護者様方のご意見を踏まえて、適切に対応して参ります。					
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	23	1			日々の連絡帳・送迎時にお子様の状況を伝え、共有しています。また、活動の様子を写真でお知らせしています。今後も、お子様の状況を共有できる体制作りを心掛けて参ります。					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23		1		送迎時、担当者会議や日々の連絡のやり取りの中で、寄り添った支援が出来るように努めて参ります。今後は保護者様のご要望があれば、面談の機会を設けていきたいと思っております。					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24				今後も、職員間で共有を図り、職員間全体で統一感をもった支援を継続して参ります。					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	21	1		2	コロナウイルスが5類感染症に移行したことをきっかけに、今後は継続して保護者会等の交流の機会を設けて参ります。					
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24				保護者様のご理解・ご協力が得られるよう、今後も迅速かつ適切に対応に努めて参ります。					

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24					今後も保護者様と随時連絡が取れるようにしていきたいと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22			2		会報誌や利用予定表、連絡帳等により、保護者様に事業所の取組みの様子をお知らせしています。自己評価の結果はホームページにて公表を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1				今後も、個人情報を十分に注意して参ります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1		3		契約時に需要事項説明書を含め、マニュアルの説明を実施しております。今後は社会の状況を踏まえ予防的観点からマニュアルの周知・説明を行って参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	1		2		半年に1回、避難訓練を実施しています。今後も緊急事態への備えを図ります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22			2		契約時はもちろんのこと、安全面での不安等が予想される際は、適宜保護者様と対談の上、対応を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23			1		事故発生時の速やかな対応は当然、事故を起こさないよう日頃から徹底を図っております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24					安心感を持って頂き、ありがとうございます。今後も、子どもたちが、安心してチャイルドハートに通ってもらえるよう努めて参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23	1				楽しみにして頂き、嬉しく思います。今後もお子様、保護者様のニーズにお応えしながら、諸活動の質の向上に努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24				良くして頂き、感謝です。とても満足しています。	満足して頂き、ありがとうございます。今後も支援内容を検証し、改善点があれば対応して参りたいと思います。